

講演概要原稿の書き方

講演概要集は講演者が提出された原稿をそのままB5判に縮写（原稿用紙の $\frac{2}{3}$ 縮写）し、オフセット印刷のうえ「鉄と鋼」臨時増刊号として発行いたします。

原稿執筆上の注意事項

1. 原稿用紙は本会所定のオフセット用原稿用紙を使用のこと。
2. 原稿は必ずタイプ印書（黒のカーボンペーパーを使用）または墨あるいは黒インキを用い（ボールペン、鉛筆は使用しないこと）手書きとする。
3. タイプライター使用の場合は4号または12ポ活字でタイプすること。なお5号以下の小活字は使用しないこと。
4. 原稿の文字の大きさは用紙のコマいっぱいに楷書で肉太に書くこと。
5. 原稿の題目、勤務先（研究場所とあるのは勤務先のこと）、研究者氏名（講演者には○印を付ける）は指定位置に本文より字体を大きく書き、本文は第5行目から書き出すこと。
6. 表、図（白紙または青色方眼紙に墨書き）、写真は原稿用紙に直接書き込むか、糊付けすること。（テープによる貼り付は不可）
7. 複写による図、表、写真は印刷不可能なため不採用とする。
8. 図、写真の大きさは原稿で49cm²（126字）程度、表、図、写真中の文字は1字4mm角を標準とする。
9. 表、図、写真中の表題ならびにその中の説明は英文とし、番号は各々 Table 1 Fig.1 Photo.1 と表示する。説明は図、写真の場合はその下部に、表の場合はその上部に書くこと。
10. 図の縦軸の説明は横書きとする。
11. 文字の読みにくい原稿、印刷効果上不適当と認められる原稿は書き直しまたは不採用とする場合がある。
12. 商品名等は原則として使用しないこと。